

ICTを活用した学習の段階的な導入

令和7年4月
ICT教育推進課



ICT活用授業指針

主体的・対話的で深い学びの実現
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



※「授業において1人1台
端末を日常的に活用し
ているイメージ」参照

児童生徒が活用する視点
情報活用能力(情報モラルを含む)の育成

日常的
に活用※

教員が活用する視点
ICT活用指導力の向上



- ICT活用ポータルサイトで情報収集
- ICT活用サポートデスクに相談
- 道立学校情報交換グループで情報交換

ステップ3



- ・自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、
自己の学習活動を振り返って次につなげる。

主体的に活用する～教科の学びをつなぐ。
社会課題等の解決や一人一人の夢の実現に活かす。～

- ・育成を目指す資質・能力を見据えた授業改善が進む。
- ・児童生徒自身が適切に学習課題を設定し取り組むことで、
探究的な学びが広がっていく。

ステップ2

効果的に活用する～教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。～

- ・教科等の特質に応じたICT活用が進んでいく。
- ・「**日常的な活用**」の継続により「効果的な活用」のアイデアが出てくる。

ステップ1

積極的に活用する～「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」活かせる1人1台端末～

- ・授業の中で**日常的にICTを活用**してみる。
- ・端末やクラウドの機能を知り、操作に慣れる。